

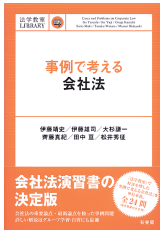
『憲法訴訟の現代的転回』

駒村圭吾  
(日本評論社 本体¥3000)



『憲法ガール』

大島義則  
(法律文化社 本体¥2400)



『事例で考える会社法』

伊藤靖史ほか  
(有斐閣 本体¥3400)

- 4位 『Law Practice 商法』  
黒沼悦郎ほか(商事法務 本体¥3000)
- 5位 『会社法(第2版)』  
伊藤靖史ほか(有斐閣 本体¥2800)
- 6位 『事例研究刑事法Ⅱ』  
井田 良ほか編著(日本評論社 本体¥3000)
- 7位 『基礎からわかる民事訴訟法』  
和田吉弘(商事法務 本体¥4600)
- 8位 『基礎からわかる民事執行法・民事保全法(第2版)』  
和田吉弘(弘文堂 本体¥2200)
- 9位 『民事訴訟法から考える要件事実(第2版)』  
和田吉弘(商事法務 本体¥2400)
- 10位 『刑法各論(第2版)』  
今井猛嘉ほか(有斐閣 本体¥3100)

## 注目の新刊書籍と 定番シリーズが ランクイン!

### 高橋あけみ

法律書担当



#### ・今月のランキング

秋学期が始まり、教科書や参考書を求めて学生さんで賑わっています。発売前からお問い合わせがあったのが、『憲法訴訟の現代的転回』で発売から8月まで1位だった『憲法ガール』を抜いて1位となりました。

第4位、第5位、第10位にあるようにシリーズでは有斐閣「LEGAL QUEST」、商事法務「Law Practice」、それと信山社「判例プラクティス」がとても人気です。

#### ・ランキング外の注目の書籍

法律以外では『現役東大生が書いた 地頭を鍛えるフェルミ推定ノート』、『東大生が書いた 問題を解く力を鍛えるケース問題ノート』(どちらも、東大ケーススタディ研究会・東洋経済新報社)、『伝え方が9割』(佐々木圭一・ダイヤモンド社)などが売れています。コ

ミュニケーション能力や考え方、問題解決の仕方など仕事に就いてからも必要になる本が注目されています。

#### ・店員から

毎日、法学部生や法科大学院生が多く来店いただいています。店内では書籍について、勉強の仕方について、熱く語り合っているなど、情報交換の場となっているようです。私たちも少しでも多く、そうした学生さんの力になれるように頑張っています。

秋学期は六法の新年度版の発売と司法試験本などの改訂に合わせた割引フェアが多く開催されますので、ぜひ来店ください。お待ちしております。



次号のBookstore's Voiceは  
東北大学生協文系書籍店です。